

平成22年度 第4回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 平成22年9月14日(火) 13:30～15:30
- 2 開催場所 小平市立中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 11名(欠席0名)  
事務局 中央公民館長、館長補佐、管理係長、分館主査10名
- 4 傍聴者 2名
- 5 配布資料 (1) 平成22年度第3回公民館運営審議会会議要・・・資料1  
(2) 平成22年度小平市公民館定期講座実施状況表・・・資料2  
(3) みんなの生涯学習No.100・・・資料3  
(4) 平成22年度夏休み学習室利用状況集計表・・・資料4  
(5) 平成21年度小平市公民館運営審議会諮問・答申『市民への情報提供を  
目的とする公民館利用団体一覧の取り扱いについて』・・・資料5  
(6) 平成22年度地域に家庭教育支援チームの「担い手」養成研修のご案内・資料6  
(7) 平成22年度東京都公民館連絡協議会委員部会全体会および第1回研修会  
報告・・・資料7  
(8) 第51回関東甲信越静公民館研究大会報告・・・資料8  
(9) 平成22年度公民館まつり日程(秋)・・・資料9  
(10) 平成21年度公民館講座企画会議日程表・・・資料10
- 6 次第 (1) 開会  
(2) 配布資料の確認  
(3) 館長報告  
(4) 平成22年度公民館学級・講座の実施状況について(資料2)  
(5) 公民館運営審議会委員研修会について  
(6) 第51回関東甲信越静公民館研究大会の報告(資料8)  
(7) 平成22年度東京都公民館連絡協議会委員部会全体会および第1回研修会の報告  
(資料7)  
(8) 講座企画会議について(資料10)  
(7) その他  
(9) 閉会

## 会議の概要

### 1 開会

### 2 配布資料の確認

### 3 館長報告

#### (1) 9月市議会定例会について

公民館に関連する事項として、公共施設における熱中症への対策と対応についての質問があった。

#### (2) 補正予算案について

本会議において、補正予算案を上程した。公民館における給湯室等の単水栓を混合水栓化するための修繕料を増額する内容で、実施場所は上水南（2ヶ所）、小川西町、津田、花小金井南における計5か所である。補正予算案は、総務委員会に付託審議され、可決すべきものと決定された。

#### (3) 仲町公民館・仲町図書館の建替えについて

現在、業者選定の手続きを進めており、プロポーザル審査委員会の審査を経て、10月には設計業者を決定する。設計業者決定後の予定については、住民説明会を開催し、基本設計を23年3月までに完成させる。23年度は、実施設計に入り、24年3月までに完成させる。24年度、25年度にかけて解体工事、引き続き本体工事を実施し、26年度の第1四半期には、リニューアルオープンする予定である。

#### (4) 夏休み学習室の開放について（資料4）

開放館を昨年度の7館から10館にした。利用率は前年度に比べ約倍であった。これまで公民館の利用が少ない中高校生の利用率の伸びが目立った。ポスター、チラシを作成し、市内の中学校、都立高校に配布した効果が表れたものと思われる。

## 質疑応答

委員 公民館で勉強できるスペースを提供するということは非常に重要であるが、宿題を手伝う等、利用率を向上する工夫が必要ではないか。

事務局 夏休み学習室の利用者の年齢層は小学生から社会人までと幅広く、あくまで自主的な勉強の支援が目的である。

委員 小学生から社会人までが一つの部屋で勉強しているのか。

事務局 その通りで、年代別に部屋を分けることはしていない。

#### (5) 「公民館からのメールマガジン」について

現在の登録者数は、携帯版が113人、パソコン版が100人である。登録者数を増やすべく、公民館からのチラシ、ポスター、公民館だより等に、「QRコード」を掲載し、手軽に登録できる工夫をしている。

(6) 答申について (資料5)

昨年の公民館運営審議会への諮問(「市民への情報提供を目的とする公民館利用団体一覧の取り扱いについて」)に対する答申において言及された公民館のホームページについては、公民館内部でプロジェクトチームを組み、実現に向けて検討している。

公民館利用団体一覧については、HPへの掲載を実施し、個人情報保護に配慮しつつ、分かりやすい名称への変更、従来通り団体の意思を尊重した運用、更新頻度の向上を図る。23年度末までの完成を目標としている。

(7) その他

- ・公民館運営審議会委員肥田木氏の訃報について報告をした。
- ・けやき青年教室のサマーツアーについて報告をした。
- ・大学生のインターンシップ、中学生の職場体験を受け入れについて報告をした。

4 平成22年度公民館学級・講座の実施状況について

資料2により説明した。

質疑応答

委員 保育付きの講座が展開されているが、保育の定員に達すると、もともとの募集定員に関係なくしめきられてしまう。保育のための予算の達成率はどうか。

事務局 保育の予算は基本的に前年の実績に応じてたてる。今年度の様子をみても、人員に満たないところは少ない。財政面も加味しなければならないが、今年度も保育実績が重要になってくる。受講生に支障をきたさないようにしたい。

委員 公民館の部屋でも、大人の定員より保育の定員が少ない部屋がある。できるだけ多くの方が受講できるよう工夫をしてほしい。

委員 鈴木公民館のひきこもりに関する講座の受講生は、周辺地域の住民だけではなく、小平市全域から集まっていた。受講生の層の傾向も分析しながら運営してほしい。またこのような問題については公民館のみならず、多くの公共施設でも取り上げられている。小平市全体をあげて一つの教育に取り組むという意味での連携はとられているのか。

事務局 年間行事予定やその内容についても、他施設との調整はしていない。他課、他施設の事業との連携については前向きに検討していきたい。

委員 社会的に切実なテーマを取り上げた講座には需要があり、受講を希望するのは近隣住民

に限られない。駐車場の完備された中央公民館でも企画してほしい。

5 公民館運営審議会委員研修会について

開催候補日 11月2日(火)または5日(金)  
開催時間 14:00~16:00  
開催場所 中央公民館 講座室2  
講師 月刊『社会教育』編集長 谷口郁子氏  
テーマ 「社会教育とこれからの公民館について」  
10月の第2週に自主公運審を開催する。

6 第51回関東甲信越静公民館研究大会の報告

開催日 8月19日(木)~8月20日(金)  
開催場所 静岡県静岡市コンベンションアーツセンター  
参加者 公民館運営審議会委員5名、津田公民館長1名

資料8により報告した。

7 平成22年度東京都公民館連絡協議会委員部会全体会および第1回研修会の報告

開催日 7月17日(土)  
開催場所 昭島市昭島公民館  
出席者 公民館運営審議会5名  
資料7により報告した。

9月10日(金)に第5回委員部会運営員会が開催される。

11月7日(日)第2回委員部会研修会が開催される。

8 講座企画会議について

資料10により説明した。

質疑応答

委員 講座企画会議の名称は難しいイメージを抱かせてしまうのでは。会議の名称を変えることはできないか。参加者層が多様になるような工夫をしてほしい。

事務局 事業計画が出ていることもあり、名称は変えられないが、幅広く参加者を募るため、広報にも工夫をしていく。

その他

(1) あり方検討委員会についての報告

開催期間 6月25日(金)~9月24日(金) 全7回

検討課題・東京都公民館研究大会について

- ・分担金について
- ・関東ブロックへの参加について

・脱会していく団体との連合組織について  
10月下旬までに報告書の作成する予定である

次回は、12月14日（火）13：30から開催する。

（8）閉会